

IX 栽培漁業事業化促進事業

小 川 健・狭 間 弘 学

目 的

和歌山県北部地域における栽培漁業の漁業者への定着を図るため実施される標記事業において、指導事業を担当し、ヒラメの放流効果を把握する。

調査の項目と内容

表1に示すとおりである。

表1 調査の項目と内容

実施項目	方 法 ・ 内 容
標識放流調査	放流年月日：1991年5月30日 放流場所：日高郡由良町神谷地先（由良湾） 放流魚：ヒラメ稚魚 TL=10.1cm, 20,000尾（県栽培漁業協会が放流） 標識：アンカータグ15mm, 青色, 番号1 調査方法：漁業者等からの再捕報告による
標本船調査	調査場所：湯浅中央, 箕島町および雑賀崎漁業協同組合 対象漁船：小型底更網漁船3隻づつ, 計9隻 調査項目：操業年月日, 場所, 漁獲尾数・重量, 体色異常魚等の尾数・重量など 調査期間：'91年4月～'92年3月
市場調査	調査場所：比井崎漁業協同組合魚市場 調査項目：ヒラメ水揚げ尾数・重量, 出漁隻数, 使用反数および体色異常魚の混獲状況等 調査期間：1991年9月～'92年4月

結 果

1 標識放流調査

1992年3月末までの再捕状況は表2に示した。再捕総数は6尾で、すべて放流地点から5km以内で再捕されている。

2 標本船調査

調査結果は表3, 4および5に示した。3漁協の標本船では、本事業による標識放流ヒラメは再捕されなかった。

各漁協ともヒラメの漁獲量は'90年と同様、12月頃から増加し翌1, 2月がもっとも多くなってい

表2 標識放流魚再捕状況

経過日数	移動距離 (km)								計
	0~1	2~5	6~10	11~21	21~30	31~40	41~50	51~	
0~100	0	1	0	0	0	0	0	0	1
101~200	2	3	0	0	0	0	0	0	5
201~300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	4	0	0	0	0	0	0	6

※ 距離の小数点以下は切上げ

る。漁獲されるヒラメの平均体重は湯浅中央漁協が0.90kgで最も大きく、雑賀崎漁協が0.64kgで最も小さかった。雑賀崎漁協の標本船は紀ノ川河口域に近い場所で操業することが多く、このため小型個体の漁獲率が高いものと思われる。

体色異常魚の混獲率は、雑賀崎漁協が'90年より高くなっているが、他の2漁協では低下している。

表3 湯浅中央漁協標本船調査結果

項目	1991年										1992年			計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12月	1	2	3月		
漁獲尾数	2	9	3	9	2	3	14	20	73	78	72	48	333	
重量(kg)	0.6	4.0	2.9	2.8	1.1	0.9	7.0	12.3	59.9	78.1	88.9	40.2	298.7	
平均体重(kg)	0.30	0.44	0.97	0.31	0.55	0.30	0.50	0.62	0.82	1.00	1.23	0.84	0.90	
体色異常魚														
尾数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4	
重量(kg)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	3.8	0	4.0	
平均体重(kg)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.20	1.27	0	1.00	
混獲率(尾数%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3	4.2	0	0.20	

表4 箕島町漁協標本船調査結果

項目	1991年										計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12月		
漁獲尾数	25	21	14	5	5	18	9	8	18	123	
重量(kg)	16.9	13.3	13.4	6.3	5.0	10.0	12.1	5.7	14.9	97.6	
平均体重(kg)	0.68	0.63	0.96	1.26	1.00	0.56	1.34	0.71	0.83	0.79	
体色異常魚											
尾数	1	0	0	0	2	1	0	0	0	4	
重量(kg)	0.5	0	0	0	1.0	0.5	0	0	0	2.0	
平均体重(kg)	0.50	0	0	0	0.50	0.50	0	0	0	0.50	
混獲率(尾数%)	4.0	0	0	0	40.0	5.6	0	0	0	3.3	

表5 雑賀崎漁協標本船調査結果

項 目	1991年									1992年			計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12月	1	2	3月	
漁獲尾数	14	15	5	9	3	74	18	24	53	62	4	12	293
重量(kg)	10.2	18.3	4.2	2.9	1.2	21.5	3.2	17.5	40.4	54.3	2.4	11.2	187.3
平均体重(kg)	0.73	1.22	0.84	0.32	0.40	0.29	0.17	0.73	0.76	0.88	0.60	0.93	0.64
体色異常魚													
尾数	0	2	0	0	0	0	2	1	4	3	0	0	12
重量(kg)	0	0.9	0	0	0	0	0.7	0.3	2.1	1.6	0	0	4.8
平均体重(kg)	0	0.45	0	0	0	0	0.35	0.30	0.53	0.53	0	0	0.40
混獲率(尾数%)	0	13.3	0	0	0	0	11.1	4.2	7.5	4.8	0	0	4.1

3 市場調査

比井崎漁協の市場調査結果を表6に示した。漁獲量は2,598尾, 3,195.5kgで, '90年度より1,057尾, 1,223.6kg増加した。延出漁隻数は459隻で昨年より159隻増えているが, 漁獲量の増加が大きいため, 1隻当たり漁獲尾数も, '90年度の5.14から, '91年度は5.66になった。

体色異常魚の混獲率は'90年度の8.0%よりやや低く, 5.7%を示した。

表6 比井崎漁協市場調査結果

項 目	1991年				1992年				計
	9	10	11	12月	1	2	3	4月	
操業日数	5	7	22	21	23	18	14	18	125
延出漁隻数	7	12	57	80	152	79	28	44	459
漁獲尾数	9	24	141	268	1,488	481	99	88	2,598
重量(kg)	14.0	27.5	165.3	275.0	1,894.1	627.7	96.4	95.5	3,195.5
平均体重(kg)	1.56	1.15	1.17	1.03	1.27	1.30	0.97	1.09	1.23
体色異常魚									
尾数	0	3	10	13	63	35	11	13	148
重量(kg)	0	1.3	6.8	8.0	50.5	24.9	5.8	5.1	102.4
平均体重(kg)	0	0.43	0.68	0.62	0.80	0.71	0.53	0.39	0.69
混獲率(尾数%)	0	12.5	7.1	4.9	4.2	7.3	11.1	14.8	5.7
1隻当りの漁獲尾数	1.29	2.00	2.47	3.35	9.79	6.09	3.54	2.00	5.66